令和７年新年祝賀会・医事功労者表彰式

常任理事　玉城　研太朗

沖縄県医師会新年祝賀会・医事功労者表彰式
式 次 第

日時：令和７年１月11日（土）19：00～21：00
場所：ホテルコレクティブ（2階 大宴会場）

司会　渡辺克江アナウンサー

1　開会のことば　　稲田 隆司 副会長
2　会長挨拶　　田名　毅 会長
3　第39回沖縄県医師会医事功労者表彰
　・県知事表彰
　・県医師会長表彰
　・被表彰者代表挨拶
4　来賓祝辞　　玉城 デニー 沖縄県知事
5　鏡開き
6　乾杯　　筒井 正人 琉球大学医学部長
7　祝宴・余興
8　福引き
9　閉会のことば　　平安　明 副会長

去る１月11日（土）、ホテルコレクティブにおいて、令和７年沖縄県医師会新年祝賀会並びに医事功労者表彰式が開催され、会員並びにご家族、ご来賓併せ180名余りの方々にご参加いただいた。

医事功労者表彰式では、県知事表彰３名、県医師会長表彰64名の先生方が受賞された。

始めに稲田隆司副会長の開会の辞が述べられ、その後田名毅会長から新年の挨拶があった。

田名毅沖縄県医師会長挨拶

あけましておめでとうございます。

本日は新春を寿ぐ沖縄県医師会新年祝賀会並びに医事功労者表彰式を開催いたしましたところ、玉城デニー知事のご名代で、照屋義実副知事をはじめ多数のご来賓の方々、会員並びにご家族の皆様方にご参加いただきまして衷心より感謝申し上げます。また、

私が医師会長になって初めての新年でございますので、皆様とご一緒できますことを大変嬉しく思います。

本年は「巳（ヘビ）年」であります。ヘビは古くから医療に関わりが深いものとされていて、医師会や医療関係団体のロゴに広く採用されており、医療界にとってヘビは所縁のある年と言えます。我々医師会の提言ならびに活動が、より良い医療提供体制の構築に繋がることを期待したいと思います。私事ではございますが私も巳年生まれで、今年還暦になります。

さて、沖縄県医師会では、コロナ禍で浮き彫りとなった諸課題に対応するため、様々な取り組みを進めております。

特に昨年の春から夏にかけて、救急医療、特に小児救急医療がひっ迫している状況を受け、会長就任直後から沖縄県と合同で県民へ適正な救急受診を呼びかけを行うとともに病院長会議等を開催し対応を検討いたしました。同時に、小児科医会や小児保健協会と情報交換を行いながら、#8000 LINE 公式アカウントを設定しスマホ等から救急受診の必要度がチェックができる体制を整えました。

さらに、昨今の物価高騰や人件費増が医療機関に深刻な影響を及ぼしている現状を踏まえ、県内全医療機関を対象に実態調査を実施しました。その結果、特に病院の収益減が著しく 74% の病院が赤字で、中でも多くの急性期病院、回復期病院が、コロナ禍前の令和元年度の収益額と比較して 100% を超える減収となっており、当該病院からは、「かつてない程の危機を感じている」「このままだと地域医療を守ることは難しい」との悲鳴が聞こえています。これを受け、急遽、急性期病院を中心に意見交換会を行うと共に理事会において議論し、令和 6 年度の補正予算や重点支援地方交付金を医療機関が最大限に活用できるよう、知事、県議会議長、県議会各会派等に強く働きかけることになりましたので、その節はよろしくお願い申し上げます。

こうした短期的な課題への対応と並行して、長期的な視点では、2040 年に団塊ジュニア世代が高齢者人口の約 3 割を占めることが予測される中、地域特性に応じた医療介護提供体制の構築が必要です。今後、「治す医療」から「治し支える医療」への転換を図り、地域包括ケアシステムを深化させていくことが極めて重要と考え動き出しました。医療分野と介護分野のより一層の連携を実現するため、昨年、県内の医療関係団体で構成する「なごみ会」に、新たに介護関係団体四団体に加盟いただきました。また、沖縄県老人福祉施設協議会との定期的な意見交換を行いながら、特養における配置医師間の連携や入所者病状急変時に対応できる協力医療機関の構築を図って参りたいと思います。

沖縄県医師会も会を挙げて、医療をめぐる厳しい情勢に全力で取り組んで参りますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この後、引き続き行われます第 39 回沖縄県医師会医事功労者表彰式では、県知事表彰に 3 名、県医師会長表彰に 64 名の先生方が表彰されます。特に、慶祝表彰におかれましては、白寿の先生が 1 名、米寿の先生が 7 名、喜寿の先生が 33 名おられることは誠におめでたい限りであり、沖縄県医師会の誇りであります。受賞者の皆様におかれましては衷心よりお慶び申し上げます。

結びに、新年が皆様にとりまして、希望に満ちた明るい年となりますことをご祈念申し上げ、甚だ簡単ではございますが、年頭のご挨拶といたします。

第 39 回沖縄県医師会医事功労者表彰

引き続き、医事功労者表彰に移り、照屋副知事から沖縄県知事表彰（3 名）の授与、田名会長から県医師会長表彰の授与が行われた。県医師会表彰については、受賞者が 64 名と多数おられることから、ご出席いただいた先生方のお名前をご紹介させていただき、慶祝表彰を代表して宮里肇先生、医事功労表彰を代表して仲本政雄先生に授与された。その後、受賞者を代表して県知事表彰を授与された上地博之先生から挨拶があった。

上地博之先生受賞者代表挨拶

沖縄県医師会新年祝賀会にお集まりの皆様、新年あけましておめでとうございます。

近年、我が国は自然災害が多くなっています。県内で令和６年11月８日から沖縄本島北部地域での豪雨災害、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

皆様、本日はこのような素晴らしい賞をいただき、心より感謝申し上げます。諸先輩方が多数おられる中、甚だ僭越ではありますが、受賞者を代表してご挨拶を申し上げます。

最初に、挨拶の機会を与えて頂きました沖縄県医師会長 田名毅先生を始め、公立沖縄北部医療センターの整備に尽力されました玉城知事に感謝申し上げます。この受賞ができたのは、私の力だけではなく、北部地域の会員の先生方と、いつも仕事をサポートしてくださった医師会事務局職員のお陰です。本当にありがとうございます。

2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は世界的にパンデミックとなり、多くの感染者や死亡者を出しました。一方で新型コロナウイルス感染症の流行により、医療機関における診療負担や他疾患への影響が報告されています。北部地区医師会としての活動は、コロナ患者さんの急増に対し、発熱外来PCR検査センターの立ち上げを行い、地区医

令和６年度沖縄県医事功労者知事表彰受賞

NO	会員名	受章理由	地区	推薦地区
1	上地　博之	地区医師会役員10年以上	北　部	地区医師会推薦
2	城間　寛	地区医師会役員10年以上	南　部	地区医師会推薦
3	玉井　修	地区医師会役員10年以上	那　覇	地区医師会推薦

令和６年度沖縄県医事功労者医師会長表彰受賞

NO	会員名	受章理由	地区	推薦地区
1	金城　和夫	白寿（数え年99歳）	那　覇	県医師会推薦
2	仲地　紀正	米寿（数え年88歳）	那　覇	県医師会推薦
3	池田　祐之	米寿（数え年88歳）	中　部	県医師会推薦
4	町田　宗孝	米寿（数え年88歳）	中　部	県医師会推薦
5	国吉　勲	米寿（数え年88歳）	那　覇	県医師会推薦
6	宮里　肇	米寿（数え年88歳）	公務員	県医師会推薦
7	知念　正雄	米寿（数え年88歳）	中　部	県医師会推薦
8	野村　義信	米寿（数え年88歳）	八重山	県医師会推薦
9	山内　和雄	喜寿（数え年77歳）	中　部	県医師会推薦
10	玉城　信光	喜寿（数え年77歳）	那　覇	県医師会推薦
11	具志堅　初男	喜寿（数え年77歳）	那　覇	県医師会推薦
12	大浜　悦子	喜寿（数え年77歳）	南　部	県医師会推薦
13	仲村　佳久	喜寿（数え年77歳）	北　部	県医師会推薦
14	親川　幸信	喜寿（数え年77歳）	那　覇	県医師会推薦
15	仲本　亜男	喜寿（数え年77歳）	那　覇	県医師会推薦
16	伊江　朝次	喜寿（数え年77歳）	公務員	県医師会推薦
17	大久保　和明	喜寿（数え年77歳）	公務員	県医師会推薦
18	池間　意和	喜寿（数え年77歳）	北　部	県医師会推薦
19	儀保　隆男	喜寿（数え年77歳）	北　部	県医師会推薦
20	比屋根　勉	喜寿（数え年77歳）	南　部	県医師会推薦
21	上原　和博	喜寿（数え年77歳）	那　覇	県医師会推薦
22	大城　康彦	喜寿（数え年77歳）	那　覇	県医師会推薦
23	眞榮城　玄晴	喜寿（数え年77歳）	南　部	県医師会推薦
24	大城　清	喜寿（数え年77歳）	南　部	県医師会推薦
25	仲村　保廣	喜寿（数え年77歳）	中　部	県医師会推薦
26	山田　芳弘	喜寿（数え年77歳）	中　部	県医師会推薦
27	宮城　茂	喜寿（数え年77歳）	那　覇	県医師会推薦
28	比嘉　敏夫	喜寿（数え年77歳）	北　部	県医師会推薦

師会会員による交代制の発熱外来を実施しました。コロナ感染者は、地域基幹病院が入院加療と業務を分担できたお陰で、医師会としての協力体制の構築ができました。

また、このコロナ禍で得られた教訓としては、感染症医療災害を乗り切るには基幹病院だけではなく、医師会会員を含め、他職種との連携構築が重要であると思いました。

今後の課題になりますが、国が定めた健康寿命の延伸などを図るため、現在沖縄県と県医師会が進めている新たな地域連携体制構築について、北部地区医師会として積極的に取り組んでいきたいと思います。時代がどのように変わろうとも、我々はこれまでの経験を生かして、「2040 年に男女とも平均寿命日本一」を実現する沖縄県の地域医療、とりわけ健康長寿の維持に貢献する所存です。

2028 年度に名護市大北で開業予定の「公立沖縄北部医療センター」も今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、本日はこのような機会を頂き改めて皆様に感謝申し上げるとともに、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

本年も皆様にとって健康で充実した一年になるよう祈念いたします。

令和６年度沖縄県医事功労者医師会長表彰受賞

NO	会員名	受章理由	地区	推薦地区
29	渡口　真佐夫	喜寿（数え年 77 歳）	那 覇	県医師会推薦
30	多和田　健	喜寿（数え年 77 歳）	中 部	県医師会推薦
31	川野　幸志	喜寿（数え年 77 歳）	中 部	県医師会推薦
32	國吉　和昌	喜寿（数え年 77 歳）	南 部	県医師会推薦
33	棚田　文雄	喜寿（数え年 77 歳）	浦 添	県医師会推薦
34	志慶眞　文雄	喜寿（数え年 77 歳）	中 部	県医師会推薦
35	長田　清	喜寿（数え年 77 歳）	那 覇	県医師会推薦
36	知花　幹雄	喜寿（数え年 77 歳）	那 覇	県医師会推薦
37	運天　啓一	喜寿（数え年 77 歳）	北 部	県医師会推薦
38	照屋　英太郎	喜寿（数え年 77 歳）	那 覇	県医師会推薦
39	石川　清司	喜寿（数え年 77 歳）	北 部	県医師会推薦
40	仲宗根　和則	喜寿（数え年 77 歳）	那 覇	県医師会推薦
41	國吉　真行	喜寿（数え年 77 歳）	浦 添	県医師会推薦
42	末永　正機	地区医師会役員歴 8 年以上	中 部	地区医師会推薦
43	福治　康秀	公的機関の病院長 8 年以上	国 療	地区医師会推薦
44	仲本　政雄	裁定委員 10 年以上	南 部	県医師会推薦
45	崎原　永作	女性医師部会 10 年以上	那 覇	県医師会推薦
46	銘苅　晋	沖縄県医師会代議員 10 年以上	浦 添	県医師会推薦
47	小野寺　隆	学校医部会 10 年以上	北 部	県医師会推薦
48	大見謝　恒人	学校医部会 10 年以上	那 覇	県医師会推薦
49	前田　士郎	臨床検査精度管理委員会 10 年以上	琉 大	県医師会推薦
50	砂川　長彦	循環器科会長 10 年以上	那 覇	県医師会推薦
51	橋口　幹夫	母体保護審査委員会 10 年以上	公務員	県医師会推薦
52	金城　渚	沖縄県医師会医学会 10 年以上	琉 大	県医師会推薦
53	知念　靖	眼科医会長 10 年以上	浦 添	県医師会推薦
54	上村　哲	母体保護審査委員会 10 年以上	中 部	県医師会推薦
55	喜友名　正也	臨床検査精度管理委員会 10 年以上	南 部	県医師会推薦
56	垣花　学	麻酔科医会長	琉 大	県医師会推薦
57	間仁田　守	広報委員会 10 年以上	那 覇	県医師会推薦
58	銘苅　桂子	女性医師部会 10 年以上	琉 大	県医師会推薦
59	島袋　智志	学校医歴 15 年以上	南 部	地区医師会推薦
60	豊田　和正	学校医歴 15 年以上	那 覇	地区医師会推薦
61	末吉　利行	学校医歴 15 年以上	那 覇	地区医師会推薦
62	森　俊和	学校医歴 15 年以上	南 部	地区医師会推薦
63	森　叶	学校医歴 15 年以上	那 覇	地区医師会推薦
64	西川　高広	学校医歴 15 年以上	中 部	地区医師会推薦

玉城デニー知事挨拶（代読：照屋義実副知事）

はいさい　ぐすーよー、いいそーぐぁちでーびる。

新年明けましておめでとうございます。

令和７年沖縄県医師会新年祝賀会並びに医事功労者表彰式の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

沖縄県医師会におかれましては、日頃から本県の保健医療行政にご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本日、沖縄県医事功労者知事表彰を受賞されました上地博之様、城間寛様、玉井修様、誠におめでとうございます。

お三方の受賞は、地域において住民の健康増進や医療提供体制の確保に取り組まれた長年のご功績が認められたものであり、これまでのご尽力に対し深く敬意を表します。

また、沖縄県医師会長表彰を受けられました皆様には、この度の栄えある受賞に対し、心からお祝いを申し上げますとともに、長年にわたって地域医療に従事され、沖縄県の医療の質の向上に多大なご尽力をいただいたことに対し、心から感謝を申し上げます。

皆様におかれましては、今後とも地域医療の充実のため、ご活躍いただくとともに、後進のご指導についても、お力添えを賜りますよう、お願いいたします。

さて、県では広範かつ継続的な医療の提供が必要な５疾病、６事業、在宅医療の充実及び医療従事者の養成・確保などに関する施策を定めた第８次沖縄県医療計画を推進し、地域医療、連携体制の確保に取り組むとともに、本県の重要課題の一つである健康長寿復活に向けて、「2040 年に男女とも平均寿命日本一」を目指した健康づくりに取り組んでまいります。本県の地域医療提供体制の確保及び健康寿命延伸等の取組の推進にあたりましては、医師会の皆様との連携が必要不可欠なものと考えておりますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

県知事表彰を授与される左から、上地先生、城間先生、玉井先生

県医師会長表彰を授与される左から、宮里先生、仲本先生

結びに、本日受賞されました皆様のより一層のご活躍と、沖縄県医師会のますますのご発展並びにお集まりの皆様の更なる飛躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

くとぅしん　ゆたさるぐとぅ　うにげーさびら。

筒井正人琉球大学医学部長乾杯挨拶

皆様、新年あけましておめでとうございます。

沖縄県の医療に大きな貢献をはたしてこられた先生方の表彰にあたり、皆様のこれまでのご尽力に心より敬意を表します。今回の受賞、誠におめでとうございます。

先般、私ども琉球大学病院は宜野湾市への移転が完了し、診療を開始いたしました。新キャンパスにおいても、県内唯一の医師養成機関として、沖縄県の離島や北部地域における医師の不足を解消するため、そして診療科における医師の偏在を解消するために、沖縄県並びに医師会と連携し、地域医療に貢献できる優れた医師の育成に尽力してまいります。皆様、より一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

さて、田名先生が沖縄県医師会の会長に就任されました。これまで度々ご一緒させていただきましたが、沖縄県の医療を良くしようという田名先生の熱意と行動力に私はいつも感銘を受けております。琉球大学では、来る４月に小児科の中西教授が新たに医学部長に就任されます。沖縄県において危機的状況にある小児科医の不足が、田名先生、中西教授、そして沖縄県の連携により解決されることを期待しております。

それでは、乾杯をさせて頂きたいと思います。

新しい年の幕開けにあたり、今日ここにご臨席の皆様の益々のご健勝とご多幸、そして沖縄県医師会のさらなるご隆盛を衷心より祈念申し上げ、乾杯の音頭を取らせていただきます。

その後、生田流箏曲 沖縄筑紫会の宮城歌那乃さん、伊波歌那世さん、玉城歌和彩さんによる琴演奏が披露され、祝宴が和やかに行われた。

結びに、平安明副会長より皆様にとって良い年であるようにと祈念する旨の挨拶を行い会を閉じた。

余興：琴演奏

福引き抽選会：川﨑雅人先生の息子さん、惶音（せらと）さん